



その6

下呂市・馬瀬川で鮎の友釣り

(岐阜県)

下呂市にある馬瀬川は、鮎釣りの聖地。解禁と同時にたくさんの釣り人が訪れる場所で、某有名釣りマンガの最終回の場所もこの馬瀬川なのだ。今回は、日本一おいしいといわれる馬瀬川の鮎をフィッシュ&イートなのだ！

岐阜県のミナモちゃん
と下呂市のげろぐるくん！



ご当地のマドンナが案内する最旬の外遊びガイド

日本全県アウトドア巡り



岐阜県下呂市といったら、真っ先に思い浮かぶのは下呂温泉。有馬、草津と並んで日本三名泉のひとつだ。そんな下呂市には、他にも日本屈指の場所がある。それが今回訪れた馬瀬川。日本屈指の水質を誇る川で、その鮎は「全国利き鮎会」でグランプリに輝いている。そう、馬瀬川の鮎は日本一うまいのだ。



日本一美しい川で
鮎の友釣りを体験



今日のマドンナ&案内人



下呂市役所観光課 有田和津さん



馬瀬川ガール / FM GIFU パーソナリティ 小倉理恵さん



岐阜県をこよなく愛する有田さんは、現在下呂市役所で勤務。下呂市の美しい自然を伝えるべく、自身も様々なアウトドアに挑戦中！

普段はFM GIFUのパーソナリティを務める理恵さん。下呂の名物「鶏ちゃん」を普及する鶏ちゃん合衆国プロモーション大使という顔も。

達人の指導のもと
見事に鮎をゲット！



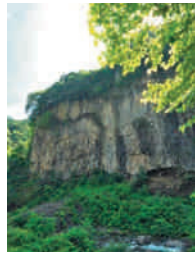
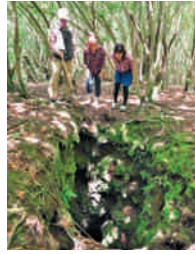
真ん中が先生役を務めてくれた尾田さん。馬瀬川の美しさを守るため脱サラして観光協会に入ったという馬瀬川LOVEな方。

馬瀬川は「七里十里五十瀬」と呼ばれ、とても変化に富んでいて、見所もたくさん。川沿いを歩くウォーキングコースも多数整備されている。今回鮎釣りをしたのは、フィッシングセンター水辺の館。いろいろな自然体験ができる場所だ。



初心者から熟練者まで楽しめる 小坂の滝めぐり

御嶽山の麓にある下呂市小坂町は日本一滝の多い町。大小様々な滝が200以上あり、そこを巡るハイキングコースも多数用意。今回は「NPO法人飛騨小坂200滝」の理事長である柿川さんの案内で、三ツ滝まで歩いた。



滝のミストを浴びながらの マイナスイオントレイル

がんだて公園から三ツ滝までは、歩いて20分程度。道は整備されていてとても歩きやすい。ダイナミックな滝と美しい森を同時に楽しめる場所だ。各種ガイドツアーも定期的に開催中。



日本一に選ばれた 極上の鮎を ガブリ

日本1に輝いた極上の鮎を塩焼きで。コケを主食にしている鮎は、川魚としては珍しく、内臓も食べられる。炭火でじっくり焼いているので、頭も骨も丸ごとガブリ!



塩焼きだけが鮎じゃない 寿司に刺身にフライまで



姿寿司、刺身、フライ、鮎ご飯、甘露煮、酢の物、うるかなどなど、実は鮎を使った料理は、とってもバリエーションが豊富なのだ。どれも塩焼きに負けないおいしさ。

ご当地料理体験ができる フィッシングセンター 水辺の館



水辺の館では、季節に合わせた多様なご当地料理体験も開催している。今回体験したのは、下呂市名物の朴葉すし。マスや山菜などを混ぜ込んだ酢飯を朴葉に包んだもの。

この鮎をおいしくいただくには手はないということ、今回は鮎釣りに挑戦。鮎は友釣りという方法で釣るのが一般的だ。これは縄張り意識の強い鮎の特性を利用した釣法で、おとり用の鮎をあらかじめ針に引っ掛け、川に流す。すると、縄張りを侵されたと思った鮎が、おとり鮎に突撃。それを引っ掛けて釣るというもの。

釣り歴30年という名人、尾里さんの指導のもと、マドンナ役の理恵さんが、人生初の鮎釣りに挑む。初めは長い竿に手こずっていた理恵さん。なんとかおとり釣りが終わって、美しい馬瀬川の畔で休憩しているとき、「馬瀬川の美しさは、住民の誇りです。この川を美しいまま、子供の代に残してあげたいんです」と、先生役の尾里さんがポツリといった。馬瀬川の水のようにピュアな住民たちの愛情が、この日本屈指の水質を支えているのだ。

炎で鮎を網に追い込む 馬瀬川伝統の火ぶり漁



馬瀬川に古くから伝わる伝統漁法。竿の先に付けた松明で鮎を網に追い込んでいく。今年は8月23、25、9月3、6、7、9、13、14日に開催予定。無料で見学でき、鮎の塩焼きや鮎ご飯付きの見学プランもある。



飛騨&富山の高速道路が2日間乗り放題で3500円というお得なドライブプランもあるので、富山まで足を延ばすのも容易。詳しくはNEXCO日本のホームページにて。

日本でも屈指の美しさの 馬瀬川を眺めながらの絶景ランチ



美しい馬瀬川と、それを支える緑溢れる水源の森。そしてそこで暮らす自然と寄り添った人々の暮らし。そんな馬瀬は自然環境と歴史文化が優れた地域として「日本で最も美しい村」連合に加盟している。変化に富んだ馬瀬川の畔でのランチは最高。他にも下呂市内にある飲める炭酸泉や小坂の滝など、下呂市には、絶景と見所がたくさん！ お気に入りの場所を見つけたら、ちょっと足を止めてそこでノンビリしてみる。それも旅の楽しみのひとつなのだ。



涼しい川沿いで、 あたたかいご飯を 召し上がれ

気持ちの良い風が吹く川沿いでランチは格別。お手製のお弁当を保温性のある真空断熱ランチジャーに入れて、持ち運び。ご飯、おかず、スープの3つの容器がセットになっている。ステンレスランチジャー/JBG-1801 0.4+0.6+0.3ℓ 7500円。



河原歩きに疲れたら 水分補給を忘れずに

ハイキング中の水分補給はこまめにしたい。小坂の滝巡りでは、このスポーツジャグが活躍。大容量かつ保冷性が高いので、何人かで共有するという使い方ができる。真空断熱スポーツジャグ/FFO-2001 2.0ℓ 8000円。



下呂市内には、炭酸泉が飲める場所が4か所ある。ミネラル豊富でシュワシュワな炭酸泉を飲み比べるのが楽しい。このタンブラーは、保冷性に優れていて、旅先はもちろん、自宅でも活躍してくれる。真空断熱タンブラー/JDA-320 320ml オープン価格。

下呂市内には飲泉も多数！
その場で飲んで味わって